

各位

2022年5月2日
公務非正規女性全国ネットワーク
代表 渡辺百合子

公務非正規女性全国ネットワーク 政党アンケートのお願い

日頃より、非正規労働者の待遇改善のためにご尽力をいただき心より感謝申し上げます。

私たちは、非正規公務員の待遇改善に取り組むため、非正規公務員やその経験者を中心に、研究者も参加して立ち上げた全国ネットワークです。

当ネットワークでは、昨年、全国の公務非正規労働従事者を対象にインターネットでアンケートを行いました。幸いなことに、この調査は、広くマスメディアでも取り上げていただき、昨年7月5日の官房長官会見でも、この調査に触れた質問に対して、官房長官からの「非常勤職員の適正な任用と適切な処遇改善に努めてまいりたい」という談話が出されています。

調査(回答総数 1,305 有効回答 1,252)では、回答のあった公務非正規労働従事者の半数近い45.8%の人がメンタル不調を訴え、93.5%が将来への不安を感じているという深刻な結果が出ました。私たちは、この背景の一つに、民間労働者にはある「無期雇用転換」への道がなく、単年度ごとの任用や任用の回数制限が設けられている“有期雇用”の問題があると考えています。また、不安定任用の問題と合わせて、報酬が低いという点も大きな特徴でした(2020年の年収が200万円未満の人が約半数。主たる生計維持者にもかかわらず年収200万円未満が4割以上)。アンケートの結果概要は別添をご覧ください(ネットワークホームページにも掲載しています)。

ご承知の通り、国・自治体ともに、非正規で働く公務員の約8割は女性が占めています。私たちは、こうした性別に偏りのある実態が、公務非正規労働従事者の低い待遇や不安定な身分と強く結びついていると考えています。

第5次男女共同参画基本計画には、「貧困等生活上の困難に陥ることなく、健康で文化的な生活を送るために十分な賃金を確保できるようにするため、男女共同参画の視点から就業・生活面の環境整備を行う」こと、「また、男女間の賃金格差の解消に取り組むことも女性の経済的自立の観点から不可欠である」ことが示されています。この計画を真に実行していくためにも、公務非正規労働従事者の待遇改善は、重要なテーマだと考えます。

公務非正規の待遇改善に向けた政策は、私たち公務非正規労働従事者のみならず、公務サービスを受けるすべての住民の暮らしに大きな影響があります。そのため、今夏、行われる予定の参議院議員選挙を前に、各党のお考えをお聞かせいただきたく、アンケートを実施させていただくものです。

つきましては、ご多忙の折、大変恐縮ですが、次頁のアンケートにお答えいただければ幸いに存じます。ご回答内容は、当ネットワークサイト(<https://nrwwu.com>)で公開予定です。あわせてご了解くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆締切 5月31日(火)

◆返信フォーム(<https://forms.gle/zULSaw9y7fTrvemaA>)

またはメールアドレス宛てにご回答ください。

Hiseiki.koumu@gmail.com 公務非正規女性全国ネットワーク(はむねっと)



以下の5つの質問にお答えください。また、お答えになった理由をお教えてください(自由記述)。

1)公務非正規労働従事者は、「会計年度任用」といった単年度任用が法定化され、国の期間業務職員含め、3年毎といった期限での現職も含めた公募がなされることになっています。こうした現状について課題だと思いますか？

1. 課題だと思う
2. 現行の制度(例「3年ごとの公募」)で問題ない
3. その他()

理由:

2)公務非正規労働従事者の賃金水準の引き上げ、昇給制度等の整備は必要だと思いますか？

1. 必要だと思う
2. 現行の水準で妥当
3. その他()

理由:

3)地方自治体の会計年度任用職員は、フルタイムであれば退職金の支給対象となり、パートタイムだと対象外であるなど、大きな待遇格差が設けられており、それにより、地方自治体での非正規のパートタイム化が進んでいると言われています。こうした大きな格差を設けた制度についてどう考えますか？

1. 大きな待遇格差には問題があると思う
2. 現行の制度で問題ない
3. その他()

理由:

4)日本は諸外国と比較しても正規公務員の数が少ない上に、非正規化が進んでいると言われています。こうした現状についてどう思われますか。

1. 問題がある。正規公務員の人や枠を広げていくべきだ
2. 正規公務員は今後も減らし、人件費の抑制や民間委託を進めるべきだ
3. その他()

理由:

5)女性の経済的自立やそれを進める上での同一価値労働同一賃金の制度を定着させていく取組が必要だと考えますか。

1. 必要だ
2. 必ずしも必要だと思わない
3. その他()

理由:

※現在、当ネットワークでは、「集める。伝える。届けるプロジェクト～あなたの声を集め、社会へ伝え、国と自治体へ届けます！」を展開し、「非正規で公務労働に従事している方の声」を集めています。収集した声を、各政党のみなさまにもお伝えできればと考えています。つきましては、ご連絡メールアドレスをお知らせいただければ幸いです。

お忙しいところ、ご回答ありがとうございました。